

1) システムの名称 :

デジカメソリューション ID-Cam・Claio-Cam (アイディーカム・クライオカム)

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け :

5. 画像検査系、11. 患者説明・情報開示系

3) 特色 :

デジカメソリューション ID-Cam/Claio-Cam は、患者を識別した後に撮影を行うことで、撮影後の患者振り分け作業を行うことなく効率的にデジカメ写真を管理することができます。Andorid/iOS 搭載端末 (スマートフォンや iPod など)、Android 搭載デジタルカメラ向けアプリ ID-Cam の他、現在お使いになられている一眼レフカメラで利用できる Claio-Cam の 2 種類を用意しており、専用のカメラサーバを用意することなく、施設や部門の運用に合わせてご利用いただけます。

4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明 :

■これまでのデジカメ写真管理においてよくある問題



■効率的にデジカメ写真管理

運用に応じて2つのデジカメソリューションを使い分けたり、併用したりすることができます。どちらのデジカメソリューションを利用した場合にもデータは全てClaioでファイリングされ、各科で取り込んだエコーや内視鏡画像、眼科や耳鼻科の数値系検査データと統合管理されます。

Android/iOS 向けカメラファイリング ID-Cam

撮影時にバーコード読み取りなどによって患者を認識しカメラ側で検像するという特許を利用して、撮影後の煩雑な作業を行うことなく写真をファイリングできます。特許番号：特許第 4265798 号

<業務の流れに沿った手順>

1. [スマホ]バーコード読み取り



受診票などのバーコードで患者番号を自動で読み取ります。

2. [スマホ]患者氏名確認



読み取った患者情報を確認します。患者番号を手入力することも可能。

3. [スマホ]撮影



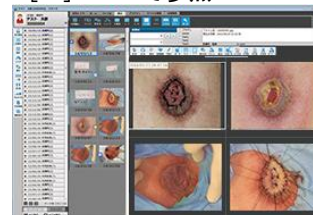
患者を識別した状態での撮影の他、患者未選択での撮影も行えます。

4. [スマホ]一括送信



必要な画像だけを選択しサーバへ送信します。画像種別などの選択も行うことができます。

5. [PC]Claioで参照



送信画像は、Claioで患者毎にファイリングされ、スムーズに参照することができます。

無線 SD カード画像ファイリング Claio-Cam

無線 SD カード (FlashAir※) を利用して撮影後、自動的に写真をサーバへ送信します。撮影者とカメラ (SD カード) を紐付けることができるので、撮影した後にどの端末でも撮影画像を呼び出すことができ、スムーズに写真の取り込みと検像が行えます。
※FlashAir は株式会社東芝の登録商標です。

<業務の流れに沿った手順>

1. 撮影



現在ご利用いただいているデジタルカメラ (無線 SD カード対応) を利用して撮影を行います。

2. 取り込み・検像



外来端末やナースステーション端末で自分が撮影した画像を呼び出し、画像を検像。必要な画像はサーバへ送信します。

3. 参照



送信画像は、Claio で患者毎にファイリングされ、スムーズに参照できます。

5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無:

- ・ HL7 形式による患者検索

6) 動作環境 (ソフトの場合)、ハードスペック (ハードの場合):

- サーバ構成 ※Claio と同居する為サーバは不要、以下は Claio サーバ構成
シングルサーバ構成 (※必要に応じてウォームスタンバイ構成クラスタ構成、仮想環境)
オペレーティングシステム: Windows Server 2012 R2 Standard, Windows Server 2016
DBMS: MicroSoft SQL Server 2014 Standard, MicroSoft SQL Server 2016 Standard
CPU: Intel® Xeon® Processor E5-2623 v3 (10M Cache, 4C/3.00 GHz) 以上
メインメモリ: 8GB 以上
HDD: 3TB (実行容量) 以上
- クライアント構成 ※電子カルテ相乗りを想定の為、推奨スペックを記載
オペレーティングシステム: Windows Vista, Windows 7, Windows 8.1, Windows10
CPU: Intel Pentium プロセッサ 以上
メインメモリ: 1GB 以上
画面解像度: SXGA (1280×1024) 以上
<iOS/Android 端末> iOS8 以降、Android4.4 以降

7) 稼働までに必要な作業・期間:

病院担当者様及びモダリティメーカー様と打合せ (3~4 回程度) ・ 通常 1~2 か月程度

8) 価格 (桁数 (日本円における桁数)、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い):

ソフトウェア・導入作業費用: 7~8 桁

9) 保守の内容と費用:

■保守内容

対応内容: 稼働時初期教育 (オペレーション説明、マニュアル配布)、運用開始時立会い
障害発生時の電話サポート、リモート又はオンサイト対応、毎月のログ確認

前提条件: リモート接続可能な保守用 VPN 環境が有る場合

■保守費用

システム規模、保守内容によって異なります。 ※Claio の保守費用に加算

10) 問い合わせ先 (販売会社 担当者、URL、e-mail 等) および開発元 (もし別途あれば):

株式会社ファインデックス (旧ピーエスシー)

<http://findex.co.jp/>

東京本社 〒105-6133 東京都港区浜松町 2-4-1 世界貿易センタービル 33F TEL:03-5408-3745 FAX:03-5408-3744

四国支社 〒790-0003 愛媛県松山市三番町 4-9-6 NBF 松山日銀前ビル 11F TEL:089-947-3388 FAX:089-947-1133

大阪支店 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 2-6-18 淀屋橋スクエア 11F TEL:06-6220-1401 FAX:06-6220-1402

※弊社 HP のお問合せフォーム (医療システム・サービス) をご利用ください。

https://findex.co.jp/inquiry/inq_pro.html